

Chief Vassal of Maeda Tosanokami Family

前田土佐守家の家配

土佐守家

Oinuma Family

前田土佐守家資料館

Kanazawa Museum of History and Maeda Tosanokami Family Archives

金沢市片町2-10-17 (長町武家屋敷界わい) TEL076 (233) 1561

令和7年 3月1日(土)~4月20日(日)

月曜休館 (休日の場合はその直後の平日休館)

<https://www.kanazawa-museum.jp/maedatosa/>

主催 / (公財)金沢文化振興財団 前田土佐守家資料館

後援 / 北國新聞社

【新収蔵資料紹介】

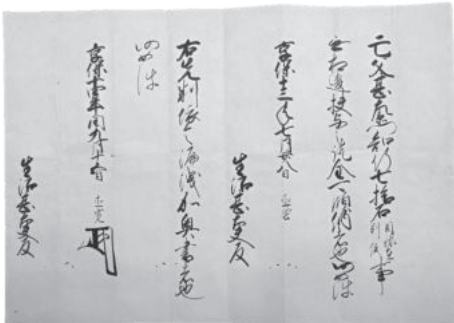
前田土佐守家の家牒



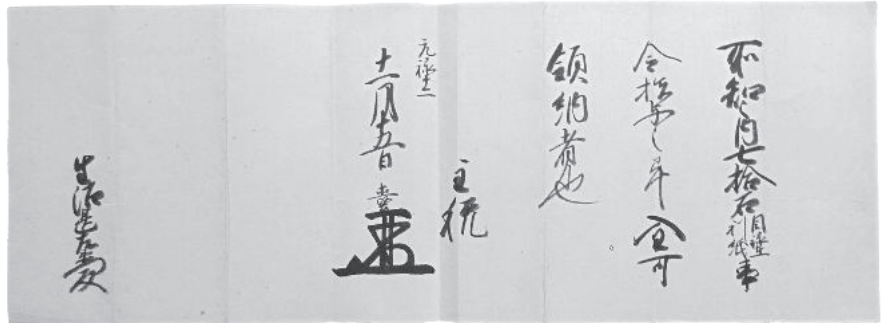
前田土佐守家資料館では令和元年(二〇一九)度に、七十余点の古文書群「生沼甚左衛門家文書」(仮称)を前田土佐守家に関連する資料として新たに収蔵しました。

生沼甚左衛門家は前田土佐守家の重臣です。前田土佐守家をはじめ、一定以上の禄高を有する加賀藩士家では、家格を維持し、家政を運営するために家臣たちを召し抱えていました。このように藩士に仕える家臣たちは藩主(大名)の陪臣と位置付けられます。彼らは藩士、すなわち藩主(大名)に仕える直臣と同様に、藩士を主家として仕え、日々の仕事をこなし、その対価として給禄を食んでいます。家の規模や時代によっても異なりますが、年寄衆八家に代表されるような万石以上の加賀藩士たちは数百人の家臣を召し抱えていたようです。

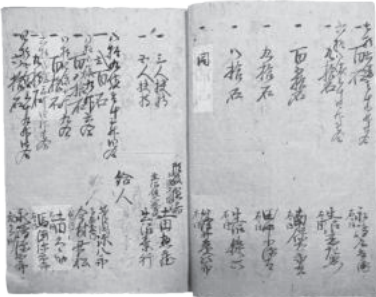
このたび収蔵した「生沼甚左衛門家文書」は、加賀藩の陪臣の姿や前田土佐守家の家政の仕組みを明らかにする一助となるものです。本展では、これらを一堂に公開し、加賀藩陪臣の職務や暮らしぶりについて紹介します。



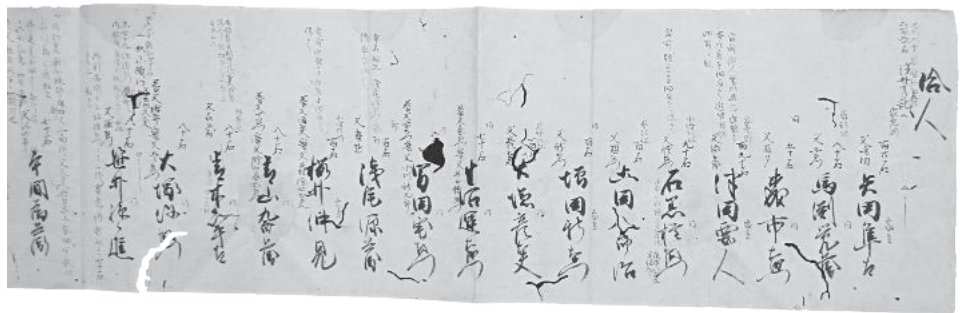
❖生沼甚太夫宛 前田直寛(直躬)知行宛行状



❖生沼甚左衛門宛 前田直堅知行宛行状



❖明治家来知行高交名帳(生沼家の部分)



❖元文4年給人列之次第(生沼運右衛門の部分)

関連企画

企画展
解説講座

◆企画展に関わる歴史講座と列品解説を行います

令和7年3月16日(日) 午前の部:10時~11時 午後の部:13時30分~14時30分

【場所】前田土佐守家資料館 【講師】副館長 竹松幸香

【定員】25名(事前申し込みが必要、先着順) 【費用】無料(観覧料が必要です)

前田土佐守家
下屋敷跡地探訪

◆家臣たちが集住した下屋敷跡地までの歴史散歩

令和7年3月30日(日) 10時~11時30分

【定員】20名(先着順)※申込受付3月1日(水)10時開始

【費用】無料

前田土佐守家資料館 金沢市片町2-10-17 (長町武家屋敷界わい)

TEL 076(233)1561 FAX 076(261)0806

https://www.kanazawa-museum.jp/maedatosa/

開館時間 午前9時30分~午後5時(閉館30分前までにおはいきださい)

月曜休館(休日の場合はその直後の平日休館)、年末年始(12月29日~1月3日)

観覧料金 一般310円、65歳以上・障害者手帳をお持ちの方およびその介護人210円(祝日無料)

高校生以下無料、団体(20名以上)260円



金沢ミュージアム+

